

## 報 告

## [報告]

## 移動採血車における5Sの取り組みについて

愛媛県赤十字血液センター

藤村和枝, 黒河 薫, 津吉 薫, 樋口真美, 吉田美知子, 福原千佳,  
曾根岡敬子, 鋪村加代子, 松坂俊光

## “5S” approach in bloodmobiles

*Ehime Red Cross Blood Center*Kazue Fuzimura, Kaoru Kurokawa, Kaoru Tsuyoshi, Mami Higuchi, Michiko Yoshida,  
Chika Fukuhara, Keiko Soneoka, Kayoko Shikimura and Toshimitsu Matsusaka

## 抄 録

5S活動とは、組織体におけるものや情報および人を対象に、整理・整頓・清掃・清潔・しつづけを全員参加で徹底する活動で、業務の効率向上、ミス・事故防止、スペースの有効活用などを実現するための基盤整備を目的としたものである<sup>1)</sup>。我々は献血現場における効率化、リスク防止に役立つと考え、より良い職場環境を目指し5Sに取り組んだ。まず、不要であった採血室の冷蔵庫の撤去を行った。そして、採血前検査・検診業務スペースは机を分離し、収納用の引出し棚を設置した。採血室内は、OCR・スキャナの固定、ホワイトボードの設置を行った。さらに、収納方法を改善したことで物品の目視確認や清拭清掃が容易になった。5Sの取り組みで、清潔感があり、業務の効率アップ、さらに職場環境を適正に維持管理することを意識づけることにも繋がった。今後も5Sを継続して職場環境維持に努めて行きたい。

Key words: 5S, one's work environment

## はじめに

当センターの移動採血車は、移動採血車ごとに狭隘な空きスペースを活用し、資材を配置しているが、整理・整頓が困難な状況から採血前準備、始業前点検等に時間を要していた。移動採血車内は、衛生管理基準書に準じた環境整備を実施しているが、条件が制限されている中での作業効率と清掃面の継続維持に困難を来している現状である。また、献血者に与える車内の衛生環境を含め景観について評価を得、より快適な空間を提供すると同時に、職員一人一人が職場環境の改善に向けて意識づけることを目的に、今回移動採血車の

5S(整理・整頓・清掃・清潔・躰)に取り組んだので報告する。

## 方 法

今回は、整理・整頓・清潔の3項目について重点的に取り組んだ。

## 1. 整 理

- ①不要であった採血室内の冷蔵庫を撤去した。
- ②採血前検査、検診業務スペースを分離し、資材等の収納用引出し棚を設置した。

## 2. 整 頓

- ①OCRを採血室内の壁に固定し、スキャナを

採血室窓側の棚に設置した。

- ②書類整理用としてホワイトボードを設置し連絡、引き継ぎ事項を確認し易くした。
- ③採血資材の収納場所を保管条件と使用頻度に合わせて配置を明確にした。
- ④収納容器を変更し、収納箇所を明確に表示した。

### 3. 清 潔

- ①移動採血車は、構造設備の規定の中で、定期的な除塵を実施しているが、環境維持が困難であることを踏まえ、明るい環境を印象づけるための工夫を行った。
- 移動採血車内のベッドは、献血者が快適に使用できるよう温かみのある暖色系のカバーに変更した。

## 結 果

### 1. 整 理

- ①採血室内のスペースは、原料血液搬送容器と蓄冷剤保管容器の収納場所として有効活用できた。
- ②採血前検査担当看護師、検診医師の環境を整備することにより作業の準備と実施が容易になり献血者の待機時間が短縮できた（写真1）（写真2）。

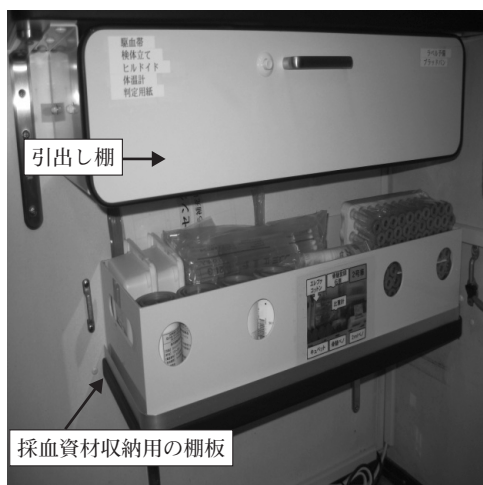


写真1 採血前検査用収納スペース

### 2. 整 頓

- ①OCRとスキャナの固定により、作業効率および落下破損等が改善された（写真3）。
- ②採血指図書を掲示することで採血指図の周知と採血実施状況の確認と、採血資材の必要数の確認が容易になった（写真3）。
- ③採血資材の保管条件に合わせた保管が可能となり、資材を明確に配置することで作業効率が上がった。
- ④採血資材用収納容器の蓋部分に、収納物品の写真を貼付することで、在庫や使用期限が一目で確認でき、資材の積み忘れ等のインシデントの発生防止に繋がった（写真4）。収納場所の表示により整頓され（写真5）、採血台周辺の収納容器を清掃し易い物に変更したことで、清潔維持に繋がった。

### 3. 清 潔

- ①移動採血車内が、明るく清潔感が強調された印象となった。

## 考察とまとめ

採血業は“採血SOP衛生管理”に基づいた環境整備により採血業務を実施している。移動採血車の狭隘な環境下における採血資材、機器等の管理は、作業効率やリスクにも影響を及ぼし、細部の



写真2 採血前検査・検診業務スペース

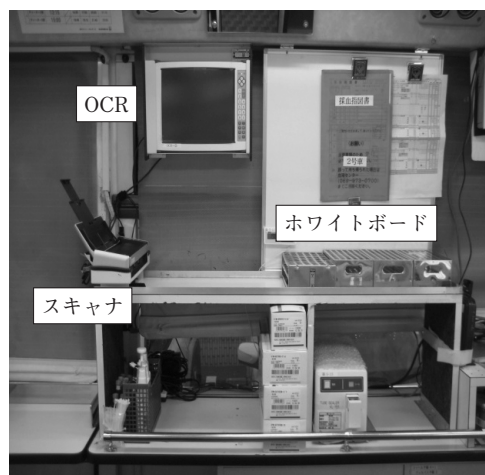


写真3 OCR・スキャナおよびホワイトボード  
の設置



写真4 本採血用採血資材の収納容器

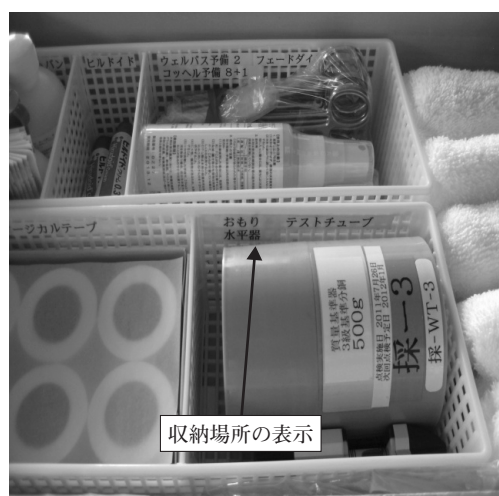


写真5 物品収納の改善

清潔維持も困難である。今回、5Sの取り組みにより、構造設備の衛生管理においてとくに整理、整頓、清潔に関する事項を重点的に実施したことによって、作業スペースを確保し、目で見て管理し易い環境となり、安全な採血環境を確立できたと考える。移動採血車内で使用する資機材は、徐々

に増加し狭隘な空間で効率的で正しい作業手順を実施するために日常の環境整備が重要な課題となる。今後、移動採血車の車内環境では、作業手順の効率性と献血者の安全性を確保するための5Sを継続し、さらにその検証と改善を繰り返す事により日常発生しうるリスクを防止して行きたい。

---

## 参考文献

- 1) 高原昭男ほか：ミス・事故をなくす医療現場の5S  
ーものの5Sから業務の5Sまでー，初版，38頁，株式会社JIPMソリューション，2011